

得点		演習問題	実施日	月 日	氏名	
		線分図で解く文章題: 倍数変化算 ①				

【1】 A は B の 6 倍のお金を持っていました。いま、2 人とも 100 円ずつもらったので、A の持っているお金は、B の持っているお金の 4 倍になりました。

① B がもし、100 円もらったとき、A が何円もらうと 6 倍のままでしたか。

② 実際には A も B も 100 円しかもらっていないことから考えていま B が何円持つことになったか求めなさい。

③ はじめ A, B はそれぞれ何円ずつ持っていましたか。

【2】 A は B の 5 倍のお金を持っていましたが、その後 2 人とも 1050 円ずつ増えたので、A は B の 2 倍になりました。はじめ、2 人はそれぞれ何円ずつ持っていましたか。

【3】 はじめ、兄は弟の 3 倍のお金を持っていましたが、兄が 180 円、弟は 200 円使ったので兄は弟の 5 倍のお金になりました。はじめ、2 人はそれぞれ何円ずつ持っていましたか。

【4】 大きい水そうには小さい水そうの 3 倍の水が入っています。いま、両方から 28ℓ ずつの水をくみ出したので、大きい水そうには、小さい水そうの 7 倍になりました。はじめ何ℓ ずつ入っていましたか。

【5】 A は B の 5 倍にあたるお金を持っていましたが、A が B に 300 円わたしたため、A は B の 2 倍になりました。いま 2 人はそれぞれいくらずつ持っていますか。

【6】 父の年齢は子どもの 5 倍ですが、8 年後には父の年齢は子どもの 3 倍になるといいます。いま、2 人はそれぞれ何才ですか。

【7】 兄と弟の現在の所持金の比は 7:5 でしたが、兄が弟に 520 円わたすとすれば、兄と弟の所持金の比は 3:4 になるそうです。

① 兄の所持金の兄弟 2 人の所持金の合計に対する割合は、はじめとお金を弟にわたした後では、どう変わりますか。

② 2 人の所持金の合計はいくらになりますか。

③ 2 人の所持金をそれぞれ求めなさい。

【8】 A と B の所持金を比べると、はじめは A と B の比は 5:8 でした。その後 A から B に 310 円わたすと、2 人の所持金の比は 5:7 になります。はじめ、A と B はそれぞれ何円ずつ持っていることになりますか。

【9】 A と B の所持金の比は 4:3 でしたが、A は 150 円もらい、B は 80 円使ったので、A と B の比は 5:2 になりました。はじめ、A と B はそれぞれいくら持っていましたか。

【10】 A と B の所持金の比は 3:2 でしたが、その後 A は 200 円をもらい、B は 100 円を使ったので、A と B の比は 7:3 になりました。はじめ A と B はそれぞれ何円ずつ持っていましたか。